

2019年11月14日

診療科長 医局長
病棟医長 外来医長
中央診療施設副部長 殿
看護部長 看護師長
事務部長

検査部 外注検査作業室

検査部回報No. 48

外注検査内容変更のお知らせ

下記項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。

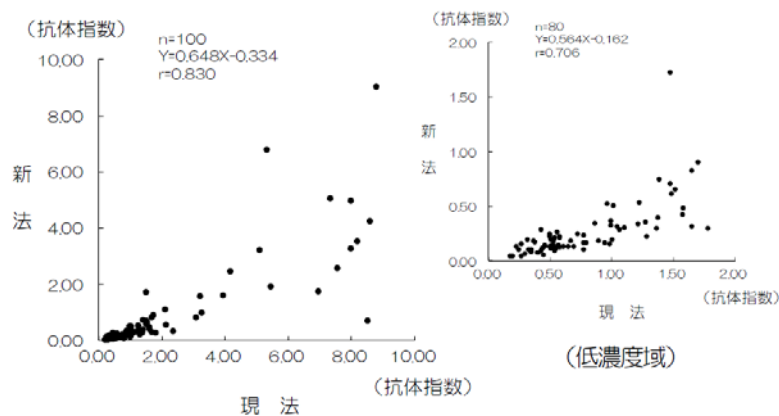
記

- 変更項目: ①サイトメガロウイルス IgM
②クラミジアトラコマティス IgA/IgG
③免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比

①サイトメガロウイルス IgM

- ・メーカーにより試薬組成を見直した改良試薬へ変更いたします。
- ・基準範囲等の変更はありません。

▼現法と新法の比較



		現法		
		-	±	+
新法	-	51	12	17
	±	0	0	5
	+	0	0	15

(n=100)

全体一致率：66.0%

出典：SRL NEWS 2019-42

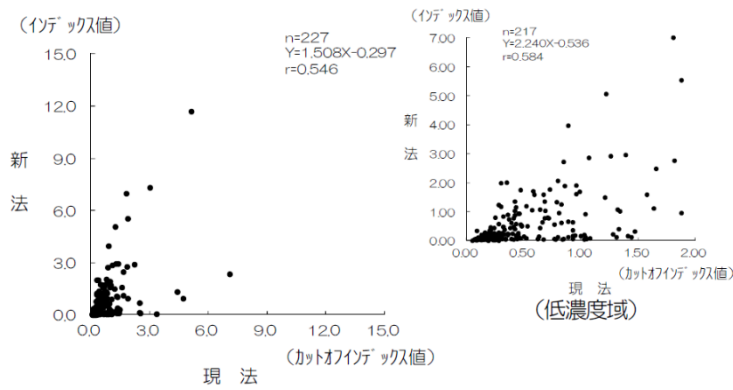
②クラミジアトラコマティス IgA/IgG

	旧	新
検査方法	ELISA	EIA
報告範囲	0.00~99.9 (C.O.I.)	0.11 未満、0.11~99.9 (Index)

- 試薬販売中止に伴い、代替試薬へ変更いたします。
- 検査方法と報告範囲が変更になります。

▼現法と新法の比較

クラミジア トラコマティス IgA

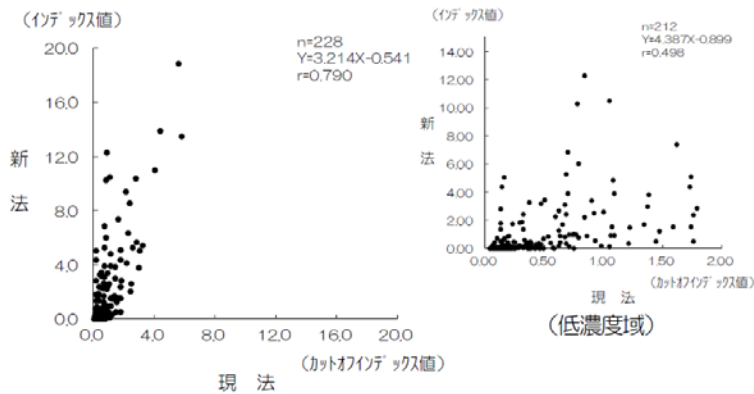


		現法		
		-	±	+
新法	-	155	11	10
	±	8	1	4
	+	19	4	15

(n=227)

全体一致率：75.3%

クラミジア トラコマティス IgG



		現法		
		-	±	+
新法	-	152	3	3
	±	6	3	0
	+	26	7	28

(n=228)

全体一致率：80.3%

- 検査方法参考文献 梶原 祥子, 他: 医学と薬学 37 (3) : 711~719, 1997.

出典：SRL NEWS 2019-42

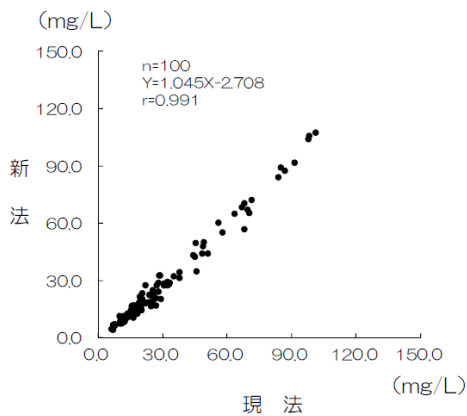
③免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比（フリーライトチェーン）

	旧	新
検査方法	ネフェロメトリー	ラテックス比濁法
報告範囲	0.6 未満、0.6～999000 (mg/L)	0.5 未満、0.5～999000 (mg/L)

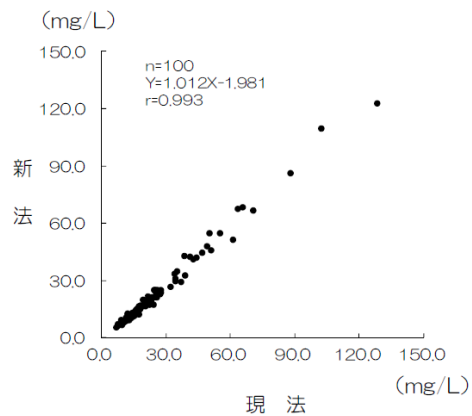
- ・ 試薬販売中止に伴い、代替試薬へ変更いたします。
- ・ 検査方法と報告範囲が変更になります。

▼現法と新法の比較

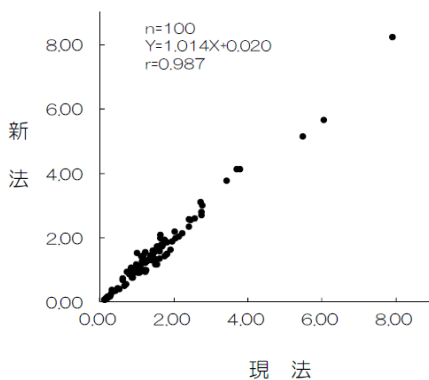
免疫グロブリン遊離L鎖κ



免疫グロブリン遊離L鎖λ



免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比



●検査方法参考文献 宇田 由香, 他: 医学と薬学 74 (8) : 945~950, 2017.

出典: SRL NEWS 2019-42

変更開始日:

2019年12月5日(水) 14時以降受付分より

上記についてのお問い合わせは、外注検査作業室（内線 7254）までお願い致します。